

Columbus Report

県政と皆様を結ぶ情報誌

神谷まさひろ 活動報告!

コロンブスレポート

Vol.72

2023.6

県政報告版

県政と皆様を結ぶ情報誌『コロンブスレポート Vol. 72 県政報告版』をお届けします。現在私は2種類のレポートを発行しています。愛知県議会の定例会の内容を中心に掲載して、新聞折込などで皆様の元にお届けしている『日記で綴る県政報告』と、「等身大の神谷まさひろ」を知ってもらいたいという思いから、定例会以外の各種会議やイベント、時にはプライベートでの活動なども掲載して郵送などでお届けしているこのコロンブスレポートです。

今回のコロンブスレポートでは、今年の2月定例会終了後から5月臨時議会前までの間に行われた各種行事などを中心に掲載しています。特に今回は私にとっては2期目の挑戦となりました愛知県議会議員選挙も行われましたので、その様子についても掲載してあります。ぜひご一読頂き、県政をそして県議会議員を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。

3.22 水

刈谷北高校グラウンド開き 素晴らしいグラウンドです

刈

谷北高校と豊田自動織機とのグラウンド交換が終了して、刈谷北高校グラウンド開きが開催されました。

以前の天気予報では「雨」の確立が高かったのですが、皆さんの心掛けが良くて「晴天」、春らしいポカポカ陽気の中で、愛知県知事様・愛知県教育長様・刈谷市長様をお迎えして、今後グラウンドを使用する部活動の生徒などが出席の下、盛大に行われました。

天然芝のグラウンド・野球場(防球ネット、天井ネット)・ハンドボールコート・投球練習場 部室・体育器具庫・アスファルト透水舗装などが新たに整備され素晴らしいグラウンドが完成しました。

但し、これだけ立派なグラウンドとなって心配する点もあります。それは天然芝が良い状態で管理できるかです。その内の、芝刈りについては同窓会から寄贈された

「ロボット芝刈り機」が大活躍しています。この「ロボット芝刈り機」というのはルンバの芝刈り仕様のようなもので、誰もいない真っ暗の校庭で夜間ずっと動き続けて芝生を刈ってくれているのです。その他のメンテナンスについては今後予算がきちんと確保できるかに掛かっていますから、私の出番ですね。

このグラウンドで爽やかな汗を流して、思い出に残る青春時代・高校生活を送って貰いたいと願っています。高校生活は楽しいですよ...



大活躍の「ロボット芝刈り機」

3.25 金

衣浦大橋の左折専用レーンが開通 高浜⇒半田方面がスムーズに

平

平成27年度に着工された衣浦大橋の左折専用橋梁が完成し、開通式典が高浜市やきもの里「かわら美術館」で行われました。その後、歩いての渡り初めも予定されていたのですが、こちらは雨のためバスに乗っての渡り初めとなりました。

母が「結婚前、高浜町役場に勤めている時に、衣浦大橋の渡り初めに参加したことがあるのよ」と以前から言っていましたので、左折専用レーンとはいえ、親子2代での渡り初めを楽しみにしていただけに残念です。

この左折専用橋梁は高浜市側から半田市方面に向かうレーンで、本日午後3時に開通しました。但し、引き続き、既設橋梁の長寿命化を目的とした舗装工事を行う予定をしています。そのために車線規制を伴いますので、舗装工事完了(6月上旬予定)までは現在と同様、直進1車線・左折1車線での運用となります。



[追記] 舗装工事完了(6月上旬予定)まではこれまでと同様、直進1車線・左折1車線での運用との予定でしたが、工事期間中の天候が安定していたこと、既設橋梁に損傷が見られなかったことにより、4月28日(金)正午には車線規制が解除されました。GWに間に合って良かったです。

3.30 木

桜町横断歩道橋が完成

あれっ、利用者が思いのほか少ないぞ

私

の事務所前に整備をしていた『桜町横断歩道橋』の完成記念式典が開催されました。

式典に続きテープカットやくす玉割りが行われ、私も

くす玉のロープを手にして、くす玉開披をお手伝いをさせて頂きました。その後、大村知事や稲垣市長を先頭に渡り初めが行われました。

これで「朝のラッシュ時間帯には地下道を逆方向に歩くことができない」といったことは解消すると思います。また、今後の再開発の進展に合わせて刈谷駅の連絡通路と結ぶことによりエレベータも設置され、誰もが便利に使うことができるようになることを期待しています。

[追記] 供用開始後を見ていると歩道橋を使う方が思いのほか少ないことに驚きました。地下道と歩道橋とでは階段の段数が違いますから、段数が少ない地下道を選択するのでしょうか。早く刈谷駅まで延長しないと利用者は増えない気がします。



3.31金～4.9日

県議戦 2期目の挑戦!

出陣式

愛知県議会議員選挙が告示され、神明町にある御霊神社での出陣式から選挙戦がスタートしました。来て下さった方が皆さん「弁士の話が良かった」「感動した」などと仰って下さいました。

このような具体的な感想もありました「泣きそうになった。みんな、心の底から応援してくれてるんだなって、すーって心に入ってくる話ばかりだった。この人たちの話をみんなが聞いたら心動かされると思う」

愛知県内屈指の激戦区、9日間全力で走り続けます!



いつもは厳しい蜂須賀議員、今日は笑顔からのスタートで緊張感の重圧を払いのけてくれました



個人演説会

個人演説会場は2箇所だけでしたがお陰様でどちらも満席での開催でした。わが陣営の個人演説会は弁士一人ひとりの演説が魅力的で、その話を聞くだけでも価値がある個人演説会だと自負しています。



「選挙にありがちな苦しい・頼む・お願いを言うだけの演説会は止めにしよう」「他の候補の悪口は絶対に言わないようにしよう」「来て下さった方が感動したりためになったと喜んで貰えるような演説会にしよう」といった思いが、応援弁士の皆様にもきちんと伝わったのだと思います。

「何回かこうした講演会には行ったことがありますが、過去1番に熱気のある会場でした」「心に響く時間でした 感動」との感想もあり、この演説会をきっかけに更に勢いを増すことが出来ました。



開会の言葉は新海議員、政党に属していないことの意義を判り易く話して下さいました

選対本部長の星野議員、権力に迎合しない姿勢は立派です

ガンバロー三唱はいつもの上田議員、力強く迫力満点!



応援弁士＝東郷町長の井俣憲治氏、碧南市議会議員の小池ゆきこ氏、元安城学園高校校長の坂田成夫氏

街頭演説

県議選8日目となる4月7日は今回の選挙戦で初めての雨降り、しかも終日雨降りとなりました。こういう日は臨機応変。本来街頭活動を行う予定であった場所を変更して、今川⇒築地⇒松栄町と23号線の下での街頭活動を行いました。

そして、ピアゴ東刈谷店では大村知事が雨の中、応援弁士として駆けつけて下さいました。その場に集まった聴衆は、「大村知事の応援がある」との告知こそしていましたが、無理な動員をすることなしに自発的に集まって下さった方およそ30名、雨の中熱心に訴えを聞いて下さり、その姿にマイクを持ちながら目頭が熱くなりました。

実はこの自発的に集まって下さった30名の皆さん、4月3日にも「いつも一人で立っている神谷君を応援し

よう」と、グラウンドゴルフを終えた後、グラウンドゴルフ会場から駆け付けて、一緒に手振りをして下さっていたのです。誰かから頼まれたり強制された訳ではなく、皆様の熱い思いからの行動でした。

こうした方々の熱い思いと期待に応えるためにも、明日も全力で走り続けます！



投開票日

皆様のご支援により2期目の当選を果たすことが出来ました。18200票、4年前より約10%伸ばすことが出来ました。やはり「継続は力」「こつこつやることの大切さ」を実感しました。無党派の戦い！大きな組織がない代わりに「応援している方々の熱量は3陣営の中で一番強い」と新聞記者が評価して下さいような応援団のおかげです。

22時15分、刈谷市選管の発表した数字により「当確」が出ました。事務所に詰めかけて下さった方々と握手・握手、選対本部長・後援会長の挨拶に続いてマイクを握り、これまでのお礼と今後の抱負、選挙戦でお約束させて頂いたことを改めてお誓いさせて頂きました。

「弱い立場の方に優しい政治」「私たち大人の使命は子どもたちに良い社会を残すこと」「県政の情報を積極



的に発信」

1期目の4年間はコロナの影響で思うように活動が出来ない場面があっただけに、2期目は思いっきりやってやるぞとワクワクしています。

4.18 ㊦

元農林水産大臣 山田昌彦氏との出会い

現

に行われているある市議会議員選挙の街頭演説会場に出かけました。弁士として元農林水産大臣の山田正彦先生が来られたのです。

一昨年、県議会の農林水産委員会の所属となって、自分が如何に農業問題について無知であったかを思い知らされて、「ゼロから勉強しよう」という思いで山田塾に入塾し、種子法や種苗法、グリホサート・ネオニコチノイド、ゲノム編集、添加物など食の安全といったことに問題意識を持つきっかけとなった先生です。今回の県議選挙でも激ビラを戴き、今日も当選を大変喜んで下さいました。

今日の候補者は政党の公認を受けていますから、無党派の私とはその点での立ち位置は違いますが、山田



塾の同じ門下生であり、公約に「給食費をゼロにします」「オーガニック給食の実現」を掲げている点は全く同じです。ぜひとも当選して欲しいと願っています。

また、新年度も山田塾の第11期が開校しますが、そちらにもぜひ入塾して更に勉強したいと思っています。

4.20 ㊦

市長杯グラウンドゴルフ大会 残念ながら今回は出場せず

総

合運動公園では市長杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。

参加者が総合運動公園に来られる時間を見計らってゲート前での街頭活動。そして開会式の前に全てのチームにご挨拶。「おめでとう。神谷さん、今日はやらない

の？」の声を大勢の方に掛けて頂きました。次回は是非参加したいと思います。

その中の一人から「生まれて初めて選挙に関わってみて、その気持ちを短歌に詠んだの」と言って短歌を二句手渡されました。この方は選挙戦の際、東刈谷のピアゴ前での街頭活動に参加して下さいましたお一人です。

■古希過ぎて 選挙の推し活 するなんて

予期せぬ事が 今起きている

■道端で 一人手を振る 候補者の

人柄酌んで 支持呼び掛ける

あの時どのような思いで街頭に立って下さっていたのか気持ちが伝わる句です。いやあ～ 本当に嬉しいです。涙が出そうです。



4.24 月

消防団操法大会に向けて 早朝・深夜の訓練

今

朝も5時に起きて消防団訓練の激励に伺いました。高津波(第6分団)・熊(第4分団)・元刈谷(第3分団)の3か所です。

これまでも一昨日は小垣江(本郷)・小垣江(新田)・半城土・高須の4つの分団に、昨日は小垣江(犬ヶ坪)・重原・桜・築地、一ツ木の4つの分団に訪問しました。どの分団も6月11日の大会に向けて早朝・深夜、頑張っておられます。昨日伺った一ツ木の分団(第13分団)は夏に行われる県の操法大会の刈谷市代表でもあります。

そして今日は、本番さながらに放水まで通しで行っている分団もありました。また、分団によっては日が昇る4時半から訓練を始め、団員の皆さんはこの後、それぞれ

の職場に行かれるとのこと。本当に頭が下がります。心からの感謝と敬意を表します。これから数日掛けて21分団全てを訪問する予定です。



5.2 の

臨時議会の議案説明を受けました

私

たち無所属議員9名を対象とした[連絡会]が行われました。

改選後初の議会となる臨時議会は5月22日に開催され、正副議長のほか委員長・副委員長、そして委員会配属なども決まるのですが、同時に補正予算などの議案も上程される予定になっており、今日はその説明なども行われました。

今回の補正予算は一般会計で178億532万円、その財源としては約153億9874万円ほどが国庫支出金で、物価高騰・燃油価格高騰・食材費高騰などで影響を受ける、私立学校・社会福祉施設・子ども食堂・医療機関・公共交通事業者・商店街・県立高校の保護者・中小企業などを支援するものです。

あらゆるものの高騰で苦しんでいるそれぞれの立場の方を支援することは意義あることですが、一方でこのような疑問が沸きました。「この支援はいつまで続けるのだろうか?」ということです。

ものの高騰が一過性のものであるのならば、「それが収まるまで」といったことになると思うのですが、この高騰は収まるとは思えません。高騰の加速度は低下してきても高値安定となり、高騰したものが再び元の価格に戻るようなことはないように思います。

支援を打ち切るタイミングが極めて難しくなったと思います。質疑応答の場でそのような問題提起をさせて貰いました。愛知県としては国の交付金が付いている限りやるということでしょうが、では国はどこまで続けられるのか…出口戦略が見えなくなっているような気がします。

5.5 金

現代に美しく鮮やかに蘇る歴史絵巻

大

名行列と山車祭に参加しました。これまでは沿道で見えていただけでしたが、今年は初めて「参加」しました。

能した後、再び山車に随行して市原稻荷神社さんへ向かい、フィナーレを迎えました。

コロナの影響で5年ぶりの開催となった今回のお祭り、古くから伝わるこうした祭りや文化をきちんと次の世代に受け継いでいくという意味で非常に意義のある開催であったと思います。正に「受け継がれる 刈谷魂の心意気」です。そして、今回その場に参加できたことはとてもありがたいことです。

午前10時歴史博物館での山車出陣式において挨拶をさせて頂き、そのまま山車に随行、正覚寺において今度は大名行列の列に加わり、大名行列・奴のねり・山車が合流した後は、それらに随行しながら午後1時頃、万燈通りに設けられた招待席へ。

刈谷城盛上げ隊・奴のねり・山車やお囃子の披露を堪能



5.6 土

刈谷市教育懇談会「刈谷市の教育の優れている点は」

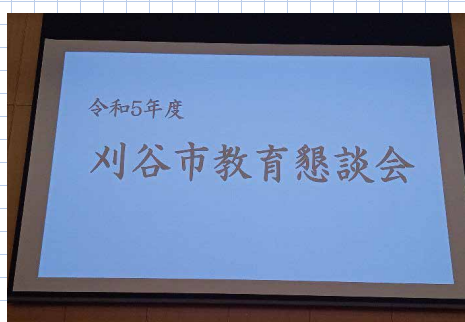
刈

谷市小中学校校長会主催による『刈谷市教育懇談会』に出席しました。学校長会会長の木野校長先生が冒頭の挨拶の中で次のような主

旨のことを言われました・・・

「他市から来られた先生や、他市に赴任された先生から、刈谷市の教育の優れている点として①教師の熱心さ ②恵まれた教育環境 ③校長会・小中・教科などの横のつながりの強さを挙げておられます。」

これらは簡単には出来ません。先輩方の永年の積み重ねによって作られたものです。この強みをこれからも大いに生かして頂き、刈谷市の教育がより良いものにな



ることを期待しています。

また、5月8日以降コロナの位置づけが2類から5類になります。学校現場も、コロナ前の状況に戻すのでは

なく、コロナによって制限されていた事柄から解き放たれて、子どもたちの心が弾むような学校になって行くことを願っています。

5.9

衣浦港整備促進期成同盟会に出席



和5年度衣浦港整備促進期成同盟会』に顧問の立場で出席しました。

衣浦港の貿易額（令和4年）は輸入が6289億円、輸出が1028億円。主な輸入品目としては原材料で石炭・とうもろこし・木材チップ・コークスなどで、石炭が全体の75%を占めています。また主な輸出品目としては航空機類・鉄鋼・金属くずなどです。

港の特徴としては、臨海部に約640社の事業所が立地していること、碧南・武豊火力発電所やバイオマス発電所などエネルギー基地であることなどです。航空機類についてはSea&Airと呼ばれる方式で、衣浦港（亀崎ふ頭）から常滑港に船で運び、セントレアからドリームリフターというボーイング787の部品輸送機でアメリカまで運んでいます。

また、港湾地域の脱炭素化の取り組みとして、石炭火力発電においてアンモニアの混焼に関する実証実験を2024年度までの予定で実施しています。アンモニアは燃焼時にCO2を排出することなく、国内の主要な石炭火力発電所でアンモニアの20%混焼を行った場合、約4000万トンのCO2を削減できると言われています。



Sea & Air（シー & エア）

ボーイング787部品輸送

（衣浦港[亀崎ふ頭]→常滑港→セントレア→アメリカ）

